

2024.03.24.イエスはすぐに来られる。

ヨハネの黙示録 1 章 1 節から 3 節 (1)

JD ファラグ牧師

一緒に祈りませんか？ 主よ、私たちは喜びます。主よ、この日あなたにあつて喜びます。主よ、今朝、私たちを集中させてくださいますか？ 主よ、本当にありがとうございます。私たちがこのような美しい場所に来れるのはあなたがこの祝福された教会、集う場所を与えてくださったからです。しかし、最も重要なのは、あなたの御言葉を聞くことができる場所だからです。ですから主よ、JD 牧師と共にいてくださいますか？ 彼を守り、彼の家族を見守り、彼を安全に保ってくださいように。JD 牧師が、このあなたの教会で立ち上がり、御言葉を宣べ伝える勇気と力を与え続けてください。皆で言います。アーメン。

アーメン、アーメン。おはようございます。ようこそ。ご着席ください。オー ハッピー デイ！ なんと幸せな日でしょう！ 幸せな日でした。ー (笑) ー 再び歌ってくれて、カポノ、本当にありがとう。

「願う物なら、私の王国の半分でも与えよう。」(マルコ 6 : 23 参照) カポノはあの歌が私のお気に入りだと知っているんですよ。ちょっと待って。まだ心の中で歌っているんです。ー (笑) ー

それでは、再度、おはようございます。ようこそ。オンラインの皆さんも参加くださり大変嬉しいです。今日から私たちが節ごとに学び始めるのは、「ヨハネの黙示録」です。会衆：やったー！！ (歓声&拍手喝采)

唸りながら言わねばなりませんよ。ー (笑) ー いや～、黙示録はダメ！ (怖) いいえ～ しかし、ゆっくりいきます。3 節です。何ですか？！ ー (笑) ー ハッピー デイ・幸せな日ですよ。覚えてますか？

ー (笑) ー 可能であれば、ご起立いただき、私が朗読するのについてきてください。ご無理なら、座ったままでも結構です。1 節から始め、聖霊に導かれ、使徒ヨハネが書きます。

ーヨハネの黙示録 1 : 1ー

イエス・キリストの黙示。神はすぐに起こるべきことをしもべたちに示すため、これをキリストに与えられた。そしてキリストは、御使いを遣わして、これをしもべヨハネに告げられた。

ーヨハネの黙示録 1 : 2ー

ヨハネは、神のことばとイエス・キリストの証し、すなわち、自分が見たすべてのことを証した。

ーヨハネの黙示録 1 : 3ー

この預言のことばを朗読する者と、それを聞いて、そこに書かれていることを守る者たちは、幸いである。時が近づいているからである。

素晴らしいスタートを切りました。ご一緒に祈りましょう。

天のお父様、本当に本当にありがとうございます。私たちの罪を洗い流して下さい、おお、なんと幸せな日でしょう！ あなたの御言葉と御言葉の中のこの箇所を本当に本当に感謝します。この驚くべき「ヨハネの黙示録」を、私たちのために開示され、あなたがそれを通して私たちに語ってくださるのは、時が近づいており、あなたが来られるからです。ですから主よ、あなただけがおできになるように、聖霊によって、私たちの注意を引き保ってください。今日、ここにあなたが私たちのためにご用意されたことを忙しくストレスの多い私たちの生活の全ての邪魔や気掛かりなことで、見逃したくないからです。どうか、主よ、これは私たちが一緒に過ごす時間です。もっと大切なのは、あなたとあなたの御言葉で互いに過ごす時間だからです。ですから、私たちはその時間を守りたいのです。この時間を邪魔されたくありません。カポノが祈ったように、私たちが注意集中できるようにして下さい。これを読み、聞くだけでなく、心に留める人々のうちに数えられますように。イエスの御名によって、アーメン。

ご着席ください。ありがとうございます。では、「ヨハネの黙示録」を節ごとに学び始めると、はっきりと非

常に明白になるのは、『イエスはすぐに/素早く来られる』キーワードは、: すぐに、素早く。それが、この驚くべき書を読み始めるにあたり、今日の説教に私が選び使ったタイトルです。初っ端から、最初の3節だけで、それがどのようなことで、なぜそうなのかを見ます。

A: 私たちの聖書にはこの書がある。

B: なぜ私たちの聖書の終わりに、この書があるのか。

簡単に言えば、終わりに、イエス・キリストが姿を表されるからで、そして、終わりの時、イエスが来られる前と来られた時の両方に何が起こるのか。何が悲しいかわかりますか? たくさんの本物のクリスチャン、公言するクリスチャンではなく、生まれ変わった/新生クリスチャンが、彼らはこの書にできるだけ近づきません。非常に「終末論的だ!」という名目で。彼らはそのように言いますよ。— (笑) —

それについてはすぐに説明し、明確にします。しかし、単に「ヨハネの黙示録」と言及するだけで、それを持ち出すと、こう固まり閉ざします。「それは、理解するのは難しい書です。」「象徴に満ちていて、誰が理解できるのですか? 『ヨハネの黙示録』を。」と。最後に付けないと。強調リバーブを。「ヨハネの黙示録」は、実は理解しやすい書の1つだと言ったらどうでしょうか? それが私が思ったことです。で、もう一度言ってみます。なぜそれほど暗号的に書かれているのかと言えば、、、良い言葉が見つかりませんが、「暗号のような」という意味がわかりますか? 全て象徴的にとか、、、この手紙が靈感によって書かれた時代の言いようのない迫害のせいです。これは、、、私たちはそれを「黙示録」と呼びますが、実際、当時小アジアの7つの教会に宛てて書かれた手紙です。こんにち私たちが知る現代のトルコです。「黙示録」と呼ばれるこの手紙の受取先は7つの教会で、当時のローマ帝国の迫害のせいで、彼らが受け取れるような書き方をせねばなりません。その手紙は傍受され、読まれるからです。ローマは内容を確認するために先に手紙を取り上げました。施設に収監されている誰かが手紙を送る時、まず刑務官がそれを読まねばなりません。彼らは手紙を読みこう言います。「大したことはない。気狂ったクリスチャンだ。渡せ。渡せ。ここには何も無い。はい、次。」それが彼らのしていたことです。ですから、これがその手紙です。でないと、その手紙がこれらの教会に辿り着くことはなかったでしょう。神は、その無限の英知と主権によって、ヨハネに靈感を与えられたのは、ヨハネが書いたことをその方法で書かせるため、それは全て暗号のように象徴的でした。かいくぐり、その人々に手紙が辿り着かねばならなかったから。またもう一つは、何年も前、コイノニア・ハウスのチャック・ミスラーと知り合う特権に与りました。アイダホ州 コー・ダリーンで私は最初の教会を始めました。チャック・ミスラーがいたアイダホ州 ポストフォールズから目と鼻の先で、私は以前から彼を知っていましたが、彼は私の教会に来るようになり、最前列に座るようになりました。— (笑) —

私はミニストリーで、まだ若手です。私は血の汗を流しながら、聖書を教えようとしています。私はチャックを見て、呼びます。「どうか上がってきていただけますか? 私がそこに座ります。」

チャックがこう言います。「いや、ここは私の通う教会です。あなたが私の牧師です。説教してください。」

「わかりました👉それでは、合っていますか? 私は正しく教えてましたか? 私は正しく発言しましたか? それはギリシャ語ですか?」私たちはランチに行きました。彼が街にいるときはいつでも、あまり頻繁ではありませんでしたが、2週間おきにそうするようにしました。なんと素晴らしい、、、あの兄弟が大変恋しいです。彼は非常に、つまり、明らかに賢いけれど、大変愛情深く、優しく、謙虚で、地に足の着いた本物の主にある兄弟でした。神は私の人生に彼を力強く用いられました。この特別な機会に、私はランチを食べながら、「黙示録」について彼と関わり始めました。彼は私にこうコメントしました。最近になって、、、これを理解するのに、何てこと、20年以上前のことです。彼はこう言いました。

「最近になって、、、私たちが特定できたのは、『ヨハネの黙示録』を大きく占めているのは、旧約聖書に直接言及されていること。」そう、以前、404、、、これは言い過ぎですか? ここまでは大丈夫ですか? 私たち、学びに入りますから。心配無用。3時までにはここから出られます。「黙示録」には404節があります。今日の午後、自分の時間を使って数えれます。今じゃなくて。「黙示録」の404節のうち、当時、次のように信じられていて、この404節のうち276節が旧約聖書を参照しています。なぜそれを指摘するのか? 私たちが「黙示録」として知るこの手紙を受け取る人々は理解したからです。おお、ヨハネが書いているのは、

「イザヤ書」の章と節のことだ！ ですから、暗号のようでした。ここで描写です。どんな価値があるかさでおき。人にお金を見つかりたくなければ、聖書の中に隠して下さい。そこは決して見ません。ー（笑）ー

いや、なぜその例を使ったのかを説明します。彼らは聖書を知りません。聖書のうちにいないからです。しかし、この手紙を受け取った人々は知っていました。ですから、彼らは聖書を知っていたので、ヨハネがこの手紙をこの方法で書くように促され、彼らはこうなりました。「わお!!! ヨハネの言っていることが正によくわかる。」あの日、当直のローマ人が本当に気の毒です。

「七つのともしび?七つの御霊? (黙示録 4:5参照) ああ、その手紙を彼らに渡せ。意味不明な言葉のひとつだ。私には意味がわからない。」

よかった。それで受け手に辿り着きました。ですから、それが私の前置きでした。私が前置きしたいのは、ここでまさにその方法を見ること、それを理解することが重要だからです。敵にあなたにこうはさせないで下さい。こう述べた方がいいかもしれません。敵にこの書に関する先入観を持ち込まさせてはいけません。どうか、言わばまっさらな状態から始めましょう。先週の話をしているようです。学ぶために、時には学ばないことも必要。「黙示録」の学びには、「黙示録」についての先入観を持ち込まないでください。それはあなたにとって、とてつもなく邪魔になるからです。すでに正常性バイアス・認知的不協和が起こっているからです。これは、これは、「ローマ人への手紙」12章1節と2節です。ちなみに、心を新たにすること。この世と調子を合わせてはいけません。(ローマ 12:2参照)

理由は、そう。世は、、、つまりあなたが考えるなら、それについては後で話しますが、全ての聖書の中で、悪魔があなたに読ませたくない書は何だと思いませんか? この点で、サタンが大きな成功を収めていることに同意しますか? クリスマスはこの書を恐れます。皮肉なもので、この書に書かれていることを本当に理解し、心に刻めば、恐怖を感じず、あなたはワクワクします。恐れませんか。ワクワクします。このほとんどは、私たちはそこにいないからです。そこに祝福があることに大変感謝します。今から話すのは、祝福についてです。「牧師さん、なぜ話さないんですか?」 OK。進みましょう。

1節の冒頭、『イエスはご自身を明らかにされた。』先に進む前に、はっきりさせる必要があります。それは「黙示録」(単数)です。どうか、これを言う時、誰も見たくないのですが、どうか「黙示録」(複数/Revelations)と言及しないでください。「黙示録」(単数/Revelation)です。「黙示録」(複数/Revelations)ではありません。怒っていませんけど、私をイラつかせます。「イエス・キリストの黙示」は複数形ではないからです。それは「特定/the」です。不特定多数の黙示ではありません。違います。特定の「イエス・キリストの黙示」(単数)です。そこに「複数の"S"」を付けないでください。理由は、今あなたが開こうとするのは、「他に「黙示録」(複数)とは何?」違います。唯一の黙示です。特定のイエスご自身の黙示です。もうひとつ解決せねばならないことがあり、これはデカイです。いいですか? 今日の「聖書預言・アップデート」でも少し話しましたが、ギリシャ語で黙示という言葉は、アポカリプシス/黙示。英語でアポカリプス(apocalypse)/黙示・終末の由来です。何が起きますか? 「アポカリプス/黙示・終末」と言うとは何を思い浮かべましたか? 映画ですか? 年配者の幾人かは、何を指しているかわかりますね。もっと幅広く、ここはもっと広く行きましょう。「おお、それは、大変黙示録的だ。おお〜。うお〜。それって、、、」テレビのこういうジャンルはどうですか? テレビシリーズではありませんか? タグが付いていて、黙示録的スリラーと呼びます。黙示録的スリラー? わお! まあ、それはかなり明らかですね。どういう意味ですか? アポカリプスとはギリシャ語で「啓示/明らかにする」を意味します。これに注目してください。意味深ですよ。

黙示は、: 明らかにすること/啓示すること。

頼みますよ。私にさせてください。これまで覆い隠されていたことが明らかになること。今、覆いが取り除かれます。覆いを取り去り、覆いがなくなり、明らかにされる。

「黙示録」とは、: 一種のオクシモロンで、あなたがそう言う時、、、オクシモロン(矛盾した表現)とは

何かわかりますか? 「巨大な小エビ」ー（笑）ー これいかが? お気に入り、誰かに聞きました。私作じゃありません。完全に盗用です。「マイクロソフトは役に立つ。」ー（笑）ー それについては少し時間

をあげます。オクシモロン（矛盾した表現）とは、率直に互いが全く反対であること。黙示録的スリラーと言う時、それはスリル満点です。あなたが言っているのは、何かの「啓示」で、非常にゾクゾクするからです。これは私にとって「ヨハネの黙示録」のようですが。しかし、いやいや、サタンは誰にもこの書を読んでほしくありません。自分について書かれた書があって、自分がどのような結末を迎え、自分にとって良い結末でないとしたら、いかがですか？ あなたについてこの書には、非常に悪い結末が書かれています。私なら誰にも読んでほしくありません。SNSで私たちに関する誹謗中傷とかの投稿を人々に読んで欲しくありませんよね。サタンは私たちにこのことを明らかにしたくありません。サタンはそれを覆い隠しておきたいのです。だから覆われています。サタンはそれを隠しておきたいのです。明るみに出たくありません。露呈されたくありません。公開されたくありません。それが最近、暴露されました。「何？みだらな響き。」それが「ヨハネの黙示録」です。何が明らかにされ、何の覆いを取り去るのか？ ああ〜！それが一番いいところです。イエス・キリストです。それはイエス・キリストの黙示、覆いを取り去ること。それが特定/theの黙示である。明らかにされるのは、「何」がではなく、「誰」がです。イエス・キリストが明かされます。私たちが大きな間違いを犯していると思うのは、間違っ理解する時、あるいは、「ローマ人への手紙」12章1節と2節に戻って、世の型にはめられ、世の型に合わせられ、世の定義を取り入れ、私たちは受け入れてしまう。私たちは大きな間違いを犯していると思います。一步下がるだけでなく、こう言ってください。「ちょっと待って。それは世が言うことで、御言葉は何と言っているの？」あなたはこう言う。「『黙示録』は理解できない。」御言葉はこう語る。「それは可能で、そうすべきで、それをする時、あなたは祝福される。」ちょっと先走りすぎのようです。いくつあるかな？ おお、23個。いえ、ほんの冗談です。5つだけです。そう、びっくりさせるようにしました。5つが、そんな悪く聞こえないように。こういうことは何年もかけて学びます。2つ目は、1節にある2番目、黙示録は、イエス・キリストのご自身の啓示だけでなく、『イエスが来られる。』という啓示です。キーワード：すぐに/速く。私はこの言葉が大好きです。「聖書預言・アップデート」で長年にわたり、頻繁に、それについて話してきました。私がこれを話すのに飽き飽きしないことを願います。原文では、すぐに/速く/quickly ですが、このすぐに/速く/quickly という言葉は、あるいは、いくつかの翻訳では、まもなく/すぐに/soon と表記されます。ちなみに、これは理由の言葉です。それを読み、聞き、心に刻む者に祝福が訪れる。なぜか？理由は、

「わたしはすぐに来る。」（黙示録 22：7 & 12 参照）

それが理由です。もう一つの描写です。なぜしない？ 絶好調です。それがどうなります？ 結末がわかっているら、落ち着きます。シリーズにしてみましよう。もちろん、皆さんがネットフリックスのシリーズに夢中にならないのはわかります。言うだけです。目的のためにね。理論的に、仮に、あなたがそうだとしましょう。7シーズンあります。で、シーズン1のエピソードで、5話としましょう。主人公は危機に瀕している。でも、あなたが大丈夫なのは、主人公がまだそこにいるのを知っているから。ー（笑）ー

私の調子はどうですか？ 彼は、シーズン7でまだ生きています。落ち着いてください。おお！ふ〜。ー（笑）ーそれが「ヨハネの黙示録」です。そう、すでに知っています。私たちが知っているのは、シーズン「7」あること。完成数です。ちなみに、それは天国でしか見ることはできません。シーズン7はね。ー（笑）ー 追加料金なし。ー（笑）ー シーズン1、シーズン2、シーズン3の危機に直面する時、、、おお、なんてこと！これはひどい！ はい、でも私は結末を知っている。おお、それは良いもの！ 私は祝福される。これが理由の1つなのは、イエスは仰ったからです。「『わたしはすぐに来る』という啓示をあなたがたに明らかにします。」新約聖書原語のギリシア語で、この「すぐに/速く/quickly」は「タコス」という単語です。メキシコ料理が食べたいですか？タコス（メキシコ料理）じゃありません。私はタコスが大好きです。タコスを持ってこないでください。たくさん食べますから。英語の発音で綴ると、TACHOS/タコス。英語のタコメーターはこれが由来です。これは男性だけの話題ではありません。タコメーターは、自動車のダッシュボードの計器盤にある計器です。できるだけ簡単に伝えようとしているだけです。毎分の回転数/RPMとしても知られています。RPMは、Revolutions Per Minuteの略。留意ください。設定時間は1分です。計測しているのは毎分の回転数です。ですから、イエスがヨハネに「すぐに/速く/quickly」として、この「タコス」という単語を使うように促された時、「わたしはすぐに来る。」とイエスが仰っていることは、「わたしが来る」のは、物事の回転速度が上がっている時です。それが全体の様相を変えませんか？ 鳥肌モノじゃないなら何？ ちょっと質問してもいいですか？ ある意味、修辭的方法かと思います。今、物事の回転速度は上がっていますか？ 会衆：はい。冗談でしょ？ 回転速度は上がっています！ 男性はこれを知って

いますね。これは車好きの男たちのこと。レッドライン。レッドラインとは何かを説明します。6000回転/分くらいだと思います。タコメーターにはレッドラインがあり、RPM、6000回転/分を超えると、そのエンジンが爆発する危険性があります。それが私が話していること。聞いてください。イエスはこう仰いました。「わたしは物事の回転速度が上がっている時に来る。」タコス/すぐに/速く/quickly、物事の回転速度が非常に上がり、爆発します。物事が爆発した時、あなたは上に上がります。会衆：アーメン！

上手くいきましたか？ 会衆：は～い。あまり確信はありませんけど、最善を尽くしたので、ここからは聖霊に委ねます。で、私があなたにこう言うとしします。「イエスはすぐに来られます。」「うん、うん、うん、うん。ランチは何？」「タコス。」ー（笑）ーしかし、、、ごめんなさい。今週もまた、大変な一週間でした。いや、それは何と言ったらいいいのか。何か良い言葉とか表現はないかな？ 言い方はマズいですけど、中身を抜く。ただ、その力を取り除く。「はい、イエスはすぐ来られます。OK。主を褒め称えます。」しかし、あなたがこう言う時、「イエスが来られるのは、物事の回転速度が非常に上がる時です。」「待って。ランチどころじゃなくて、これについて話す必要があります。これは緊急です。」はい。すでにレッドラインは超えています。もう時間の問題です。物事は爆発しそうだから、私たちは上に上がります。もう1つだけいいですか？ それがまさに起こることだからです。それが、、、これが黙示についてで、なんて祝福でしょう！

それを知ることは、あなたの心を落ち着かせるだけでなく、祝福されませんか？ つまり、ある人たちのために、大変率直に隠さず話します。率直に隠さず話していないわけじゃありません。誰かに話しています。私は誰とも目を合わせませんが、人生の試練を乗り越えようとしている人たちのために、この試練はこれまで経験したことのないようなもので、大変苦しく辛く、あなたの心は落ち着かない。事実、率直に言って、あなたの心は恐怖でいっぱい。あなたは不安に掴まれ、恐怖で麻痺している。自分の人生に何が起こったのか、何が起ころうとしているのかを考え、一晩中起きないで眠れたのはいつ以来か覚えておらず、眠りにつけない。私が何を話しているかわかりますね？ その人にとって、これは本当に祝福です。個人的なことを言えば、以前にも話しましたが、これは誇張表現ではなく文字通りです。この真理、「イエスが来られるのは、物事の回転速度が上がる時」がないとしたら、、、物事の回転速度は上がっています。私は気が狂うでしょう。これを知っていることが、夜、私が枕に頭をのせて眠れる方法です。これを知っているから、私は朝ベッドから起き上がることができます。起き上がるのが容易じゃない朝もあります。特に目覚まし時計が鳴った時に。天国に目覚まし時計はありません。励まされ、祝福されます。必要ありません。必要ないです。あれは悪魔の手先だ！ なぜこのようなことを持ち出し、指摘するのか？ 理由は、当時のクリスチャンたちは、この啓示を受ける側において、言いようのない迫害を経験していたと思いませんか？ この啓示は彼らにとって、歓迎すべき祝福であり、励ましであったと思いませんか？ 楽しみなことがわかると、どんなことがあっても乗り越えやすくなります。そう、特に子供の頃、楽しみなことがあると？ 裏を返せば、そうではないですか？ 何もなく、何も楽しみがないように見える時。いいえ、私たちはこの楽しみがあります。からかっているんですか？ からかっているんですか？ イエスがもういつでもすぐに来られることを考えると、それは、物事の回転速度が上がる時で、今、物事の回転速度は上がっています。自分の人生で経験することが何であれ、その視点、非常に必要な視点に立つことができませんか？ パウロがこう言うからです。この世の苦しみ、この世は悲しみと苦しみです。今の時の苦難は、やがて私たちに（待っている）啓示される栄光に比べれば、取るに足りません。（ローマ 8：18参照）

たぶん、ここにいる誰か、あるいは、オンラインで見ている誰かが、本当に経験していることだと思います。「これは本当に厳しい。」元気を出してください。イエスはすぐに来られるからです。すぐにと言うのは、「すぐに」です。3つ目、1節の3番目、『イエスはそれを知らされた。』イエスのご自身を明らかにされ、イエスはすぐに来られることを明らかにされました。イエスはそれを知らされました。どうしてなのか？ ええ、ヨハネは、、、まず留意ください。これは「神のしもべたちに示すため」と語られています。それが誰かわかりますか？ あなたと私です。「しもべたち」に留意ください。しもべです。信仰者ではありません。その区別に留意ください。ここで注意したいのですが、全力を尽くして、心から、魂のすべて、思いのすべてで主に真に仕える者こそ、最も祝福された者です。ですから、この黙示/啓示は、神のしもべたちのため、で、ヨハネは具体的にそのしもべとして、特定されます。御使いが遣わされたのは、イエスがすぐに来られることを明らかにし、知らせるためです。「ヨハネの黙示録」には、私が今日の説教に選んだタイトルのような見出しを付けることができます。「ヨハネの黙示録」ーイエスはすぐに来られるー ↑見出し↑

理由は？ そして、あなたが言います。「わお！わお！」なぜこの詳細が重要なのか？ 主がそれを知らされるために、ご自分のしもべであるヨハネにこの御使いを遣わされたのですか？ なぜそれが重要なのか？ なぜなら、ヨハネは、次の節で分かるように、、、お付き合いください。主イエス・キリストの十字架刑、埋葬、復活を目撃した生きた使徒だからです。それを覚えておいて欲しいのです。ヨハネはこの啓示を受けた時、90歳を過ぎていたと言われています。それはすぐにわかります。実は、19節に入ると、この箇所、つまり1節の3番目の部分が、鍵となるのは、ヨハネが愛称する「神の概要/計画」をどのように与えられるかで、それが、今から3ヶ月ほどで19節まで辿り着く時です。この調子だと。しかし、この「神の概要/計画」は、ヨハネが、、、大変整理されています。はい。この書の至るところに、説明的な文章や預言が豊富です。しかし、この書には時系列的な順序があり、「神の概要/計画」があります。基本的には3つの部分に分けられます。ネタバレ注意のネタバレです。先に「神の概要/計画」を伝えます。OK?準備はいいですか？ 言いますよ。ヨハネは、、、19節です。そんなふうに私を見ないでください。ヨハネは、書くようにと言われます。過去に見たこと、今現在のこと、これから来ること。ギリシャ語のメタ・タウタは、メタ：「その後」、ザッカーバーグに「メタ」について聞いてください。彼は自分のネタバレを使う必要があります。「後」「超えて」彼らにとって、死後の世界を超えて永遠に生きることがすべてだから。でもそれはサタンです。それは嘘です。

A.I. : LIE (嘘) とにかく、それでした。「聖書預言・アップデート」で話しました。A.I.のLIE (嘘) 韻さえ踏んでいます。ですから、あなたが目撃したことを書きなさい。聞いてください。あなたが目撃したこと：過去 今現在/教会時代：2章と3章：現在 それから後のこと/メタ・タウタ：未来「ヨハネの黙示録」

1章：過去。2章と3章：現在。4章から22章：未来。「神の概要/計画」です。「しかし、難しい書です。ヨハネの黙示録を本当に理解できる人なんているのですか？」私には大変シンプルなこと。過去、現在、未来です。なぜこれが重要なのか？ 話が逸れ過ぎです？ 理由は、これから2節で見るように、『ヨハネは、目撃者である。』彼は、、、言い直させてください。彼は証できる生きた証人です。おっと、じゃあそうしないと。陪審員の改ざんや証人の改ざんについて聞いたことがありますか？ 自分に不利な証言をする証人がいるなら、その証人を殺す必要がある。強引なのは分かりますけど、それがまさに彼らがしようとしたこと。悪魔的でサタンの力と強さを持ち合わせて働いている。この男を消し去らなければならない。この男は我々に不利な証言をする可能性があるからだ。ですから、主はヨハネを証人保護下に置かねばなりませんでした。話が逸れています？ どういう意味か？ これは実に興味深い。その証拠が指すのは、ヨハネがこれを書いたのは紀元95年であること。なぜそれが重要なのか？ ドミティアヌスがローマ皇帝だった時代だからです。以前のカエサル・ネロのような人物。カエサル・ネロをご存知ですか？ おお、彼らは、、、じゃあ、追加で述べましょう。カエサル・ネロはクリスチャンをまず、獅子の巣穴に投げ込みます。私たちと一緒にイスラエルに行った人たち、私たちは、クリスチャンたちが娯楽のために投げ込まれたアリーナをいくつか訪問しました。パウロがローマ行き囚人船に乗せられ、マルタ島で難破したときのこと。神が、パウロをそこに立ち寄らせ、マルタ島民や地元の人たちが救われることを望まれたから、難破し、それが起こりました。皆さん、まだそんなふうに私を見ていますね。しかしその後、パウロはローマに向かうことになります。カエサルの前で証言することになるからです。彼は囚人船に乗っていました。なぜ彼らはパウロをローマに送ったのか？ なぜ、彼は今いる場所に留まることができず、彼らはパウロに罪を言い渡し、彼を迫害し、ローマで殺すのか？ コロシウムです。ローマにあるコロシウムです。キリスト教徒を野生の動物に食べさせることで、人々を楽しませようとしてきました。そして、順番に彼らをズタズタに引き裂きます。「いや、これはいい。こいつで大儲けできる。船に乗せて、こっちに連れて来い。新しい肉だ。新鮮な肉だ。」生々しすぎますか？ タコスに戻りましょうか？ 気に入っています。メディアム・レアで。そのドミティアヌスとは誰なのか？ ドミティアヌスという男は、文字通りヨハネを殺そうと躍起になっています。「証拠を隠滅せねばならない。証拠隠滅のため、証言できる証人を殺さねばならない。」で、彼は何をするのか？ 準備はいいですか？ 因みに、これは歴史的記録にも証明されていて、聖書によってヨハネがパトモス島に追放されたことは裏付けられています。パトモス島は、現在のトルコ（小アジアとして知られる）の海岸から50マイルほど離れたところですよ。エペソ、スミルナ、サルディス、ティアティラ、ペルガモン、フィラデルフィア、ラオディキアの7つの教会は、すべて本土の配達区域内でした。で、ヨハネはパトモス島にいます。ちなみに、ここはハワイの島ではありません。ここは人々を死に追いやる場所です。不毛の島でした。彼らはこの男を殺さねばならないのは、殺せないからです。彼らはこの男を殺そうと

しました。「奴は死なない。この男は！」彼らはどうやってこの男を殺そうとしたのか？ 煮えたぎる油の釜に放り込みました。ヨハネは死にませんでした。神がこう仰います。「残念でした。彼は死なない。わたしはまだ彼に計画がある。わたしの使徒だ。ですから、わたしは知っている。すべてを知っているからだ。わたしは神だからだ。わたしは全てわかっている。その後、彼は、、、」その日の当直を想像できますか？

「OK。今日、油茹でにされるのは誰だ？」「ヨハネという男だ。」「うん、その男のことは聞いた。イエスの弟子の1人だ。」「ああ、彼が今日、油茹でされる。うお～、、、」「わお、奴は気の毒だ。」で、彼らはヨハネを沸騰した油の入った巨大な釜に放り込みました。つまり、なんてこと、代わりにただ、撃ち殺してくれませんか？ 恐ろしい死に方ですから。チケットを売っていました。彼らにとっては、最高の娯楽だったと思います。ヨハネを放り込む時、こんな感じで、「ありがとう。サウナ？ ジャグジーか。オイルジャグジーは初めてだ。」彼らはこんな風に、、、ネブカドネツアルについて考えるのは、木曜の「ダニエル書」にあるからで、ネブカドネツアルは、こう言います。「・・・」「死ぬはずなのに。7倍も熱い炉の油に放り込んでも死なんとは。死ぬ！ なぜ死なないんだ！」「実際、私たちは死にません。イエスがここにおられるからです。」ここにイエスがヨハネとおられます。私の想像では、獅子の檻の中のダニエルのように。「あなたは死ぬはずだ！」あなたは死にません。ヨハネは生きています。私はそのタイプが大好きです。想像できますか？ イエスがそこにおられ、獅子にこう仰います。「おい、これはダニエルだ。わたしのものだ。獅子よ、わたしがお前を造った。空腹なのは分かっている。心配するな。たくさん食べるものはある。が、ダニエルは食べるな。」私のような描写人間には臨床名があるのはわかっています。が、これが私が物事を見る方法です。神にユーモアのセンスがあられるのを思い起こさせられます。ヨハネについても同じことだと思います。ヨハネはオイルジャグジーに入っています。私が確信するのは、イエスはそこでこう仰っていること。「ヨハネよ、油加減はどうだ？」ダジャレではありません。ですから、彼らはヨハネを引き上げて、こう言います。「この男をどうする？」「よし、パトモス島に追放して死なせよう。」まだ、パトモス島でも死にません。続きは読んでもらうとして。それは素晴らしい。繰り返し、ダジャレではありません。しかし、ヨハネはパトモス島に追放されたのです。それがヨハネがイエス・キリストの（特定の）黙示を受けた場所です。神がヨハネを守られます。ヨハネは目撃者であり、証する生きた証人だからです。おお、願わくば、私たちがもっと目撃者でありますように。ヨハネはまだ証人となり得ますが、不本意な/意外な証となるからです。それがどう働くかわかりますね？ ここで弁護士の話はしたくありませんけど、が、もしあなたが弁護士なら、検察官や弁護人なら、裁判では証人がいて、あなたはその証人に申し入れます。

「聞いてください。私たちはあなたの証言が必要です。」「私が証言するって？なぜ？報復を恐れます。証人として証言台に立てば、私は殺される。まず沸騰した油の釜に私を投げ込みますよ。それがうまくいかなかったら、パトモス島に送られる。私を証人保護下に置かねばならない。嫌です。証言するつもりはありません。」「はい、しかしあなたは証人です。」「関係ない。証言するつもりはありません。」ヨハネは違います。わかりましたか？ 描写がわかりましたか？ ヨハネは証人です。単なる証人ではなく、目撃者です。私が理解するのは、裁判では、目撃証言が必ず信頼できるものではないこと。しかし、この人物/ヨハネは、そこにいて目撃しました。ヨハネは何を目撃したのか？ ヨハネが目撃したのは、イエス・キリストが十字架につけられたこと。彼は十字架刑の現場にいました。思い出してください。イエスの死ぬ間際の言葉を、このヨハネに仰います。ヨハネはいつも福音書の中で、ヨハネは聖霊によって神から許可が下りたのでしょうか。ヨハネはいつも三人称で語るからです。ヨハネ/イエスが愛された弟子。(ヨハネ 21:20参照)そして、ペテロとヨハネの間に一種の緊張関係があったのがわかるのは、「ヨハネの福音書」に詳細が記されているからです。再び、ヨハネは神の許可を得たに違いありません。というのも、イエスが復活されたあの早朝に何が起こったのか、、、と、ところで、来週が復活の日曜日なのは知っています。それを明確にしてから始めるべきだったかもしれません。幾人かはこう言うからです。「どうしたのですか？」まず、私はそれを異教的な名前と呼ぶことは絶対にありません。なぜ私たちが日の出礼拝をしたことがないのか不思議に思っている人たちのために、それは、最近学び終えた「エゼキエル書」に、太陽と日の出を拝む異教徒の儀式について書かれています。ですから、申し訳ないですけど、それはしません。「牧師さん、失礼ですが、せめて復活の日曜日は祝いますか？」信じた方がいいです。えー、それを言ったからには、来週来たらわかります。ぶりっ子してるわけじゃありません。私たちは、、、これはもう1つ。もちろん、今更何を失います？ ご存知、パーム・サンデー(棕櫚の主日)。OK。いいでしょう。福音書に書かれていることは知っています。人々がヤシの枝を振って、、、「祝福あれ、主の御名によって来られる方に。」(ヨハネ 12:13参照)

彼らは弟子たちを黙らせようとします。イエスはこのように、

「いいえ。あなた方はできません。もし、この人たちが黙れば、石が叫びます。」(ルカ 19:40 参照)

できません。しかし、異教とカトリックがこの日を、本来あるべきではない何かに変えました。私はもう一歩踏み込みます。すでに(キムチに)撃沈しているので。昼食はキムチとタコスです。それと、レアのステーキ。ー(笑)ー グッド・フライデー/聖金曜日。(苦笑) おお～、本当にごめんなさい。もしそれが金曜日じゃなかったら? OK。3節に進みましょう。ー(笑)ー

いえ、真剣です。さっきの第一礼拝「聖書預言・アップデート」で、次の日食とそれがどのように過ぎ越すか通過するかについて話しました。完成数「7」箇所の新ネヴェという名の市、町を過ぎ越す。イエスがパリサイ派の人々から説明を求められた時、

「先生、あなたが誰であるかを証明するために、しるしをお願いします。」(マタイ 12:38 参照)

イエスはこう答えられます。う～!

「あなたがた悪い、姦淫の時代はしるしを求めます。」(マタイ 12:39 参照)

そのようなことを、聞かなければよかったですと思います。イエスは続けてこう仰います。これは非常にゆるい言い換えです。言わせてください。

「しるしが欲しいだと? くれてやる。あなたがたにあるのはヨナのしるしだけだ。」(マタイ 12:39 参照)

「いやいや。ヨナじゃなくて、、、 待って、待って。しるしはそれだけ?」

「はい。ヨナが3日間大きな魚の腹の中にいたように、わたしは3日間、地の中になります。ヨナよりも素晴らしい、あなたがたが求めるしるしは、目の前に立っています。それで、あなたがたはしるしがほしいのですか。」

なんて滑稽なんでしょう。私は怒っていません。なんと滑稽なことですか? つまり、この不条理。律法学者やパリサイ派の人たちは、自分たちの尊大なおごり/高ぶり/プライドを知らねばなりません。

「先生、あなたからしるしを見せていただきたい。」(マタイ 12:38 参照)

「わたしからしるしが必要ですか。わたしがしるしです。わたしがしるしを成就しました。」しるしとは何か? 指し示すこと。それがしるしがすること。それはあなたの最終目的地を指し示すしるしです。

「わたしが最終目的地です。あなたがたが求めているしるしを指し示しています。」

ホントに、私がそこにいなくてよかった。私はペテロのように主を助けようとしたでしょう。

「イエス様、任せてください。私が引き受けます。剣は? マルコスはどこだ? 見つけて、耳を切り落としてやる。(ヨハネ 18:10 参照) 決してそんな愚かな質問はもうしないでしょ。」ー(笑)ー

OK。これは締めくくりが近いこと意味します。これが最後の1つ、3節です。最高のものを最後に。言わば、ケーキの上のアイシングです。3節、

『イエスは祝福を約束される。』

再度、「ヨハネの黙示録」は聖書の中で唯一、それを読み、聞き、心に留める者に、祝福を約束する書だと言ったらどうですか? 聖書には66の書があり、聖書の他の65の書には、読み、聞くとしても、祝福の約束はありません。あなたが理解せねばならないのは、メッセンジャーである牧師です。2章と3章に入ると、「エペソにある教会の御使いに、、、」(ヨハネの黙示録 2:1 参照) 御使いは牧師、メッセンジャーです。

ー(笑)ー 御使いは、牧師です。ですから、2章と3章に入ったら、またこれを使うので来ててください。

この手紙は、教会で朗読する牧師に宛てて書かれました。教会はこうではありません。

「手紙をコピーしてくれますか？ PDF をメールで送ってもらえますか？ そうすると、読めるんですけど。しません。牧師は手紙を受け取り、教会でそれを読み聞かせます。「聞け、イスラエルよ。」(申命記 6 : 4 参照)

「信仰は聞くことから始まります。」(ローマ 10 : 17 参照)

神の御言葉を聞くこと。聞くことで学ぶ者は特別で、聴覚には何かがあります。それが私が聖書を読む時、自分の声が聞こえるように声に出して読む理由で、耳から入る必要があるからです。この症状にも臨床名があるのは知っていますが、私は聞く必要があります。これが私がコストコの通路によくいる人物である理由です。コストコ・イヴィレイ店の駐車場が確保できればね。私は通路で独り言を言っている人物で、声に出して話し、聞いて自分に思い起こさせ、何を買う必要があるのかを思い出せます。で、家に帰ると妻はこう言いません。「あなた忘れたのね。」ともかく、で、聖書の全ページの中で、祝福を約束する唯一の書なのに、クリスチャンはそれを読みながら、避けるのですか？ 留意ください。三重折りの祝福がここにあります。読みあげる牧師だけではありません。牧師は祝福されます。それを聞いているのは教会の人々です。彼らは祝福されます。が、そして、さらに良くなります。それを読んだり聞いたりするだけでなく、もっと重要なのは、それを聞き入れ、心に留め、自分の人生に適応する人だからです。その理由を再度？ 繰り返しましょうか？ 理由は、この書を読み、聞き、心に留めれば、祝福されるからです。なぜ？ なぜなら、

「わたしは(すぐに)来る。」(黙示録 22 : 7 参照)

「わたしはすぐに(まもなく)来る。」あなたが想像しうるよりも早く、「わたしはすぐ来る。」私はそのことを正しく設定します。私は待ちきれません。ラッパが鳴るのが待ちきれません。それを本当によく考え、本当に心に刻む時、、、一緒によく考えてください。これは、、、ラッパが響きます。

「神のラッパの響き」です。(Iテサロニケ 4 : 16 参照)

因みに、御使いのラッパはイスラエルのため神のラッパは教会のため。違いがあります。はじめのラッパ。終わりのラッパ。はじめのラッパはイスラエルのため、終わりのラッパは教会のため。ラッパを区別してください。これはラッパの教えではないですけど、そういうことですからね。簡潔、凝縮。

(神の) **ラッパの響きとともに、まず、キリストにある死者がよみがえり、それから、生き残っている私たちが** (彼らと一緒に包まれて) **引き上げられます。** (Iテサロニケ 4 : 16 ~ 17 参照)

今はまだ、表面的なことにさえ触れていません。その人たちは、キリストにあって亡くなった愛する人たちです。彼らの体の復活が先に起こります。パウロが「第一コリント人への手紙」15章52節にこう書いています。「一瞬のうちに」で、「まばたき」する間もなく。違いがあります。「一瞬」とは、計り知れないほどの速さの輝きです。このようなことを解明する数学者を神は祝福されます。私はこんな感じで、わお！

まだ掛け算割り算の段階です。しかし、彼らが計算したところ、これはほとんど測定不可能なミリミリミリミリ秒のこと。ほんのミリ秒にも満たない。それほど速いのです。一瞬のうちに、キリストにある死者がよみがえり、愛する者たちが新しい栄光の体を手に入れます。今、彼らの霊は、主の御前で、肉体を離れて主とともにいます。私の娘のノエル、私の母。彼女たちの体は？ここです。彼らの霊は？主とともにいる。ラッパが響くと、まず彼女らが新しい体を得ます。それは大丈夫です。そして、まだ生き残っている私たちは、メタモルフォーゼです。ギリシア語では、、、ギリシア語の単語は忘れましたが、メタモルフォーゼという単語は、芋虫が蝶に変容すること。それがメタモルフォーゼ/変容(姿がガラッと変化)で、めっちゃ速くです。一瞬のうちに、私たちはこの古い体を脱ぎ捨てます。それだけでも。それだけでも。ー(笑)ー

私たちは朽ちる体を脱ぎ、朽ちない体を着ます。計り知れない時間のうちに。秒でさえ、尺度として長すぎます。私たちは新しい体を手に入れます。まだ始まってさえいません。そして私たちは引き上げられ、携挙されます。

英語：ラブチャー。ラテン語：ラプトゥラス。ギリシア語：ハルパツォ。

多くの反発を受けるのは、ハルパツォという単語を取り上げる時です。私には遅く聞こえます。ハ〜ル〜パツォ〜 (笑)〜

ですから、私は「ラプチャー (擧挙)」が好きです。その方が速そうでしょ？ 私にメールしないでください。どうか。(笑)〜 ですから、私たちは、偉大な御力によって、爆速で引き上げられ、空中で彼らと会うのです。ふ〜っ。

そして、永遠に (いつまでも) 主とともにいることになります。(Iテサロニケ 4:17)

会衆：アーメン！ JD：わお！ 一拍手喝采！ それいただきます！ ありがとうございます！

「第一テサロニケ人への手紙」4章には、因みに、パウロが初めて書いた手紙に福音が書かれているのはなぜだと思いますか？ 福音の最初の言及です。パウロが初めて提示する福音の中に、「コリント人への手紙」ではなく、「第一コリント人への手紙」15章ではありません。それは、後です。初めて、パウロが福音について書いたのは、イエスの十字架刑での死、埋葬、三日目に復活、そして、ある日私たちを擧挙されること。それが福音です。良い知らせです。彼はこれを伝え、気の毒なテサロニケの人々はこう言いました。

「パウロよ、あなたは町から追い出されました。3ヶ月(最高3週間という説も)ここにいました。私たちはあなたを愛しています。あなたが私たちを愛しているのはわかりますけど、あなたはここにいません。あなたが戻りたいのはわかりますが、戻れません。あなたがこの教会を始めました。あなたは私たち全員を主のもとに導き、教えてくれました。これは普通じゃない。私たちは新米信者で、キリストにある若者、幼児です。あなたは私たちに聖書預言を教えたのです。」そうです！

「ええでも、彼らはまだ赤ちゃんクリスチャンです。彼らは主にあつて間もないから、それは濃すぎる内容ですよ。」

いいえ。私がキリストに辿り着いたのは、今から42年以上も前のこと。私は直ちに、、、まず、私は御言葉を隅から隅まで読んで、根付きました。半年かかって初めて聖書を通読しました。私は、キリストにあつて1歳という年齢で、聖書預言を学び始めました。それがよく物語ってるでしょ？ とにかく、私のポイントは何か？ 私のポイントは、それは瞬間で、一瞬のうち。私は、この書をもう一度見直し、自分の心を落ち着かせるためにこれを心に刻む。これが私がまもなく楽しみにしていることなら、それがすべてを変えるからです。それが、私の全ての見方を変えます。

「イエスはすぐに来られます。そんな(他の)ことの時間はない。なぜそんなことに時間を費やすのですか？」

最後の描写です。ごめんなさいね。そして、締めくくります。あなたは家を借りていて、長く住むわけでもないのに、リフォームに時間とお金とエネルギーを費やしますか？ もっと良い描写をお望みですか？ 教えてください。それを使います。あなたは車を借りていて、あまり長く乗らない車に装備品を買いますか？ いいえ。私たちはただ通り過ぎるだけです。ここは最終目的地ではありません。この世の一時的な土壌に深く根を下ろさないでください。イエスが来られるからです。すぐにあなたをこの世から連れ出されます。主が来られたら、、、想像できますか？ これは、、、分かりました。これが最後の描写です。

つまり、あなたはこの世に、このように物事にしがみついている。ラッパが鳴って、OK！ あなたは、

「待って。ああ、いや、遅すぎた。このプロジェクト、ほぼ終わりだったから。」

結婚前に妻と付き合っていた時、私は祈ってこう言いました。

「主よ、私たちが結婚するまで擧挙が起こらないようにしてください。」

頼みますよ。あなたもそうだったでしょ？ 私たちは10年間、子供ができませんでした。私たちは原因不明の不妊症と言われ、不妊が原因不明ということ。私たちはついに、、、木曜日の夜にこれを話しました。しかし、10年後、ついに、奇跡的に長男が誕生しました。主が私に息子を授けられるという非常に具体的で預言的な言葉でした。しかし、息子が生まれる前に祈ったのは、彼が生まれるまで擧挙が起こらないようにで

した。そして息子は生まれました。私はこんなふうに、

「主よ、どうか早く来てください。違う～！ 私は何を考えていたのか？」

これは実は、そう遠くない将来、遅かれ早かれ、ある時点で私に対処せねばならない非常に重要な問題です。携挙の話をする、多くの若者が混乱するからです。若者には計画があるからです。結婚して家庭を持ち、幸せに暮らしたい。ですから、携挙とイエスの来臨は、私たちのような者にとってと同じようには、必ずしも歓迎されません。あなたがどういう者かわかりますね。バックミラーにはフロントより多くのことが映っている。そして、若者はこうさえ言います。

「あなたたちが携挙についてワクワクするのは、ずっと簡単です。すでに人生を生きただから。」

言ったように、ある時点で対処せねばなりません。私は過去にあります。しかし、これは現実です。良い質問です。聖書的な答えに値します。それに対する最善の答えがあります。単純化し過ぎてなければいいのですけど、もしあなたがそう言い、そう信じ、そう見るなら、あなたは現実に根拠のない思い込みをしています。あなたはまず結婚することを想定していて、もし結婚したら、その結婚生活は幸せである。私はそれで半数を失いました。3つ目は、もしあなたが子供を持つなら、その子供たちと問題がない。つまり、あなたはこの墮落した世での生活の現実とは似ても似つかない未来像を描いています。ですから、あなたは思い込みをしています。また最後に私はこう言います。携挙で引き上げられた人でこうなる人はいません。

「あ～あ！」もう一度します。もっとうまくできると思います。携挙の後で、天国でこうなる人はいません。「なんてこと、あと5年待つてほしかった。」私は逆だと思います。

「主よ、なぜ5年早く来てくださらなかったのですか？ なんと、あれは厳しかった。」

OK. おしまいです。カポノ、上がってきてください。滑らかな締めくくりです。皆さん、ご起立ください。私がある牧師で、ここがあなたの教会なら、これがあなたの運命ですよ。大したことではないですが、それが人生です。

主よ、ありがとうございます。主よ、あなたはいのちです。おお、主よ、この書に書かれていることを読み、聞き、心に留めることで、私たちは祝福を受け取ることができるのです。ですから、主よ、私は祈ります。この学びを始めた今、あなたがまだ来ることがおできにならないという意味ではありません。それなら素敵です。「黙示録」を教える準備の必要がなくなりますから。しかし、主よ、もしあなたが遅くなられるなら、私たちが本当に楽しみにしているのは、この驚くべき書を通しての学びと、後に続く祝福です。今日、私たちがこの最初の3節を見たことを取られ、主よ、私たちの心を祝福し、心を落ち着かせ、私たちの人生に適応させてください。主よ、そうして私たちが人生のあらゆることを、イエスよ、あなたの黙示というレンズを通して見れますように。それがすべての様相を変えますように。主よ、ありがとうございます。私たちはあなたを大変愛しています。イエスの御名によって、アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7